

**不適合情報**

2017年9月22日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

**1. G I グレード 1件**

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	1号機	換気空調系中央制御室冷凍機の制御回路において、前回の計装品取り替え時に仕様の異なるタイマー継電器が6台取り付けられていたことを確認した。当該事象の原因を調査。当該継電器を交換。なお、当該冷凍機の機能に問題なし。 *2017年9月26日再審議にてグレード変更 G II→G I (保全重要度区分再確認により、再審議にてG I と判断した。)	G III 以下

**2. G II グレード 0件****3. G III グレード 8件**

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	低起動変圧器(3SA)膨張油量吸収槽の排油配管フランジ部に油染みを確認した。当該部を点検・修理。	
2	4号機	電解鉄イオン注入系の原子炉補機冷却水系およびタービン補機冷却水系の供給弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	5号機	原子炉補機冷却海水系ストレナブロー弁の点検時、弁箱・弁体のライニングに損傷および植え込みナットにがたつきを確認した。当該弁を修理。	
4	6号機	中央制御室伝送装置 I 系に故障を示す警報の発生を確認した。当該装置を点検・修理。なお、当該装置は II 系にて正常に動作中。	
5	6号機	タービン補機冷却海水系タービン補機冷却水熱交換器(A)出口バイパス配管入口弁の点検時、出口配管内のライニングに剥離を確認した。当該配管を修理。	
6	その他	荒浜側焼却設備冷水ポンプ(A)軸封部のパッキンに締め代がないことを確認した。当該パッキンを交換。	
7	その他	車輛積載車にて工事用重機の運搬時、重機アームの格納不足により5～7号機出入管理所屋根部材に接触させたことを確認した。当該事象の原因を調査。当該部を点検修理。	
8	その他	業務委託の検収時、検収項目の業務実施報告書がない状態で検収したことを確認した。当該事象の原因を調査。当該報告書を受領し再検収実施。	